



稲穂いなほ

仙南小学校
H29. 5. 9

No. 7

第1回河辺戸島野球スポーツ少年団招待野球大会

昨日、5月3・4日に行われた標記大会で仙南トリプスターズが見事優勝したとの報告を受け(写真)、優勝旗をもってきてくれました。おめでとうございます。

5月に入り、各種競技で大会等が予定されていますが、勝ち負けにこだわるよりも、持っている技術や体力を存分に発揮できるよう、心を整えて競技をすることが大切だと思います。それにより「心・技・体」のバランスがとれていれば、自ずと勝利も手に行うことができるのだと考えています。心身の成長期の今、いろんなことの挑戦させたいものです。



運動会近づく!!

昨日、運動会の入場行進やラジオ体操、それに応援の仕方などの練習を行いました。そして明後日には(曇り時々雨で天気が気になりますが)運動会予行を予定しています。

今日は、徒競走や親子走の練習を行う学年もあり、校内は運動会の雰囲気になっています。

朝、児童玄関先で「運動会が楽しみだ」「今年も1位をとりたい」と話してくれる子どもたちもおり、張り切っている子も多いようです。当日は、失敗したりすることもあるかもしれませんが、失敗を恐れず全力で最後まで頑張りたいものです。当日の声援宜しくお願いします。



家庭学習ノートのススメ (前号に続き、家庭学習「ひと勉」について掲載します)

①毎日の家庭学習をサポートする

決まった時間、もしくは一定の問題を解くことを毎日繰り返すことによって、家庭学習の習慣が身につきます。

②基礎力アップ

漢字練習や計算ドリルなどを毎日繰り返すことによって、粘り強く取り組む姿勢と基礎力がアップします。

③子どもの学習段階が把握できる

今、子どもが教科書のどの部分を習っているのか把握することができます。

④創造性とプレゼンテーション能力が養われる

ドリルなどのほかに、「好きな教科の好きなことについてまとめてごらん」と、テーマ選びから自由に取り組ませることで、得意科目を伸ばすきっかけづくりができます。調べたことを分かりやすくまとめるための工夫をすることによって、プレゼンテーション能力が高まります。

⑤コミュニケーションツールとしても有効

教師や親が子どもの取り組みに対して、毎回コメントを返すことで、「自分を気にしてくれている」という安心感を与えることができます。また、子どもの取り組み姿勢や書いてある内容から、その日のコンディションが見えてきます。